血液腫瘍　化学療法レジメン　目次

No.1001		No.1041	DA-EPOCH-R療法
No.1002	リツキシマブ単独	No.1042	CAG療法
No.1003	ベルケイド	No.1043	Pola+R-CHP療法
No.1004	ABVD療法	No.1044	アザシチジン単独
No.1005	ESHAP療法	No.1045	MTX+Ara-C+PSL(IT)療法
No.1006	ベンダムスチン	No.1046	G-B療法
No.1007	VCD療法	No.1047	レミトロ
No.1008	サイメリン	No.1048	ベネトクラクス＋低用量Ara-C療法
No.1009	ポテリジオ	No.1049	DKd療法
No.1010	ノバントロン	No.1050	エトポシド単独
No.1011	VCAP－AMP－VECP療法	No.1051	CHOP療法
No.1012	DeVIC療法	No.1052	エプキンリ
No.1013	GDP療法	No.1053	CHASE
No.1014	RiBVD療法	No.1054	ｱｻﾞｼﾁｼﾞﾝ＋ﾍﾞﾈﾄｸﾗｸｽ
No.1015	ガザイバ単独	No.1055	IVE/MTX療法
No.1016	MPV療法（決済済：使用不可）	No.1056	キイトルーダ単独
No.1017	MTX療法	No.1057	EPI-COP療法
No.1018	カイプロリス	No.1058	
No.1019	アドセトリス	No.1059	
No.1020	MA療法（決済未：使用不可）	No.1060	
No.1021	CPT－11単独	No.1061	
No.1022	HD－AraC	No.1062	
No.1023	V－CAP療法	No.1063	
No.1024	Hyper-CVAD/MA	No.1064	
No.1025	イストダックス	No.1065	
No.1026		No.1066	
No.1027		No.1067	
No.1028	D-VMP療法	No.1068	
No.1029	RVd	No.1069	
No.1030	Vd + ファリーダック	No.1070	
No.1031	R-BD	No.1071	
No.1032	Pola-BR	No.1072	
No.1033	VAD療法	No.1073	
No.1034		No.1074	
No.1035	A+AVD療法	No.1075	
No.1036	A+AVd療法	No.1076	
No.1037	アクテムラ	No.1077	
No.1038	DLd療法	No.1078	
No.1039	A+CHP療法	No.1079	
No.1040	DBd療法	No.1080	

No.1002　リツキシマブ単独

≪対象≫
CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫

1サイクル：1週
CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫 → 最大8サイクルまで

30分前に服用

ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)　1錠
レスタミン錠(10mg)　2錠

⇩

【A】

①	生食	500ml		
	リツキシマブ（100mg・500mg）	＿＿＿mg	***【375mg/㎡】***	
②	生食	100ml	10分	

2018/11/12改訂
2021/2/20改訂
2021/9/7改訂

No.1003　ベルケイド（ボルテゾミブ）

≪対象≫

再発または難治性骨髄腫

≪導入≫

1サイクル：3週

【A】をDay1、4、8、11に投与（最低72時間あける）

≪維持≫

1サイクル：5週

【A】をDay1、8、15、22に投与

【A】

① 本体	ソリタT1　200ml		
	①の側管より②		
②	生食	50mL	
	ナゼア（0.3mg）	1A	30分
	デキサート（6.6mg）	4V	
	①の側管より②終了後③		
③	生食	50mL	30分
	ベルケイド（3mg）	＿＿mg	【1.3mg/㎡】
	＊皮下投与でも可		
④	生食	100ml	10分

肺障害、心筋障害、低血圧、末梢神経障害、血小板減少（１１日目前後）

2020/4/17改訂

2020/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.1004　ABVD療法

≪対象≫

ホジキンリンパ腫

1サイクル：4～5週

【A】をDay1、15に投与

【A】

①	生食	50ml		30分
	ナゼア（0.3mg）	1A		
②	生食	50ml		30分
	エクザール(10mg)	＿＿mg	***【6mg/㎡】***	
	※フィルター禁止 《輸液ポンプ使用不可》			
③	生食フラッシュ			
④	5%ブドウ糖	50ml		30分
	デキサート(6.6mg)	2V		
⑤	生食フラッシュ			
⑥	生食	50ml		30分
	ドキソルビシン（10･50mg）	＿＿ml	***【25mg/㎡】***	
	※総投与量500mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVCVポートの場合は使用可)》			
⑦	生食フラッシュ			
⑧	生食	50ml		30分
	ブレオ（5mg･15mg）	＿＿ml	***【9mg/㎡】***	
	※総投与量300mg以下			
⑨	５%ブドウ糖	250ml		
	注射用水	＿＿ml	（1Vあたり10mLで溶解）	120分
	ダカルバジン（100mg）	＿＿mg	***【375mg/㎡】***	
	＊ルートを含め遮光			
⑩	生食	100ml		10分

2020/4/17改訂

2022/3/23改訂

2026/6/2改訂

2026/7/10改訂

2026/10/6改訂

No.1005 ESHAP療法（入院で投与）

≪対象≫

再発・再燃性悪性リンパ腫に対するサルベージ療法

1サイクル：3～4週　6～8サイクル実施

【A】をDay1～4に、【B】をDay5に投与

【A】 Day1～4

①'	生食	500ml	24時間（持続）
	シスプラチン(10mg,50mg)	＿＿＿mg	【25mg／㎡】
	※遮光にて投与		
①	生食	50ml	30分
	ナゼア(0.3mg)	1A	
	1日2回朝・夕 or 1日1回抗がん剤投与前		
②	生食	50ml	30分
	ソル・メドロール（500mg）	1V	
③	5%TZ	250ml	60分
	ベプシド(100mg)	＿＿＿mg	【40mg／㎡】
	※フィルター禁止		
④	生食	100ml	10分

【B】 Day5

①	生食	50ml	30分
	ナゼア(0.3mg)	1A	
	1日1回抗がん剤投与前		
②	生食	50ml	30分
	ソル・メドロール（500mg）	1V	
③	5%TZ	500ml	120分
	キロサイドN	＿＿＿mg	【2000mg／㎡】
	※シスプラチン投与終了後に開始		
④	生食	100ml	10分

2020/4/17改訂

2021/8/20改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.1006　ベンダムスチン

≪対象≫
再発又は難治性のB細胞性非ホジキンリンパ腫

1サイクル：3週　　6サイクル繰り返す

【A】をDay1、2に投与

《減量基準》

好中球：500以下

血小板：2.5万以下

非血液毒性：grade3以上

前サイクル投与量　120mg/㎡→90mg/㎡

90mg/㎡→60mg/㎡

60mg/㎡→中止

①	生食	50ml	
	ナゼア(0.3mg)	1A	**30分**
	デキサート (6.6mg)	1V	
②	生食	250mL	**60分**
	ベンダムスチン(25mg・100mg)	＿＿mg	***【120mg/㎡】***
③	生食	100ml	**10分**

2020/4/17改訂

2021/5/21改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

2025/11/28改訂

No.1007　VCD療法

≪対象≫

多発性骨髄腫

第1サイクル（入院）　1サイクル：3週

ベルケイド：1.3mg/㎡	day1.4.8.11.15.18（点滴または皮下）
エンドキサン：500mg/㎡	day1.8.15（点滴）
デキサメサゾン：40mg/body	day1.4.8.11.15.18（経口または点滴）

第2サイクル以降（外来）　1サイクル：5週

ベルケイド：1.3mg/㎡	day1.8.15.22（点滴または皮下）
エンドキサン：300mg/㎡	day1.8.15.22（点滴）
デキサメサゾン：40mg/body	day1.8.15.22（経口または点滴）

①	生食	50ml			30分
	ナゼア(0.3mg)	1A			
②	レナデックス錠(4mg)	10錠	分2	朝・昼食後	経口
②'	生食	50ml			30分
	デキサート(6.6mg)	6V			
	デキサメタゾンはDr.の指示により②または②'を決定する。				
③	生食フラッシュ				
④	生食（50mL）	50mL			30分
	ベルケイド（3㎎）	＿＿mg			【*1.3mg/㎡*】
	※1サイクルDay1のみ				
	生食（20ml）	1A	生食1.2mLで溶解し必要量を採取		皮下注
	ベルケイド(3mg)	＿＿mg			【*1.3mg/㎡*】
	※1サイクルDay4以降				
⑤	生食フラッシュ				
⑥	5%TZ	250ml			60分
	エンドキサン（100mg・500mg）	＿＿mg			【*500mg/㎡*】1サイクル目
		＿＿mg			【*300mg/㎡*】2サイクル目以降
⑦	生食	100ml			10分

2020/11/25作成

2021/1/6改定

2022/3/9改定

No.1008　サイメリン

≪対象≫

本態性血小板血症

血液所見の推移にしたがって6～8週毎

【A】

①	生食	100ml	
	サイメリン（50mg・100mg） **《輸液ポンプ使用不可》**	＿＿mg	60分 **【50～90mg/㎡】**
②	生食	100ml	10分

2020/4/17改訂

2026/7/10改訂

≪対象≫

CCR4陽性　成人T細胞白血病リンパ腫（化学療法既治療）

1サイクル：1週　　8サイクル実施

【A】をDay1に投与

30分前に服用

- ロキソプロフェンナトリウム錠(60m　　1錠
- レスタミン錠(10mg)　　3錠

⇩

【A】

①	生食	50ml	30分
	ハイドロコートン注(100mg)	V	
②	生食フラッシュ		
③	生食	250ml	2時間
	ポテリジオ点滴静注	mg	【1mg/kg】
④	生食	100ml	10分

2020/4/17改定

2021/9/7改定

No.1010 ノバントロン

≪対象≫

悪性リンパ腫

1サイクル：3～4週

【A】を1日1回2～4mg/㎡をDay1～5に連日投与

あるいは

【A】を1回8～14mg/㎡をDay1に投与

【A】

①	生食	50ml	
	ナゼア(0.3mg)	1A	30分
②	生食	50ml ※	
	ノバントロン（10mg）	＿＿mg	30分

※総投与量160mg/㎡以下

③	生食	100ml	10分

※添付文書上は100mlだが50mlでOK！Dr確認

2020/4/17改定

2021/9/7改定

2022/3/9改定

No.1011　VCAP－AMP－VECP療法

≪対象≫

ATL（成人T細胞白血病）

1サイクル：4週　6サイクルまで

【A】をDay1に、【B】をDay8に、【C】をDay15～17に投与

【A】（Day1）	①	生食	50ml	30分	
		ナゼア(0.3mg)	1A		
	②	生食	100ml	60分	
		水溶性プレドニン（10、50mg）	mg	【40mg/㎡】	
	③	生食	50ml	30分	
		オンコビン(1mg)	mg	【1mg/㎡】	
		※フィルター禁止 《輸液ポンプ使用不可》			
	④	生食	50ml	30分	
		5%TZ	20ml		
		ピノルビン（10、20mg）	mg	【40mg/㎡】	
		※総投与量950mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVCVポートの場合は使用可)》			
	⑤	生食	500ml	120分	
		エンドキサン（100、500mg）	mg	【350mg/㎡】	
	⑥	生食	100ml	10分	
【B】（Day8）	①	生食	50ml	30分	
		ナゼア(0.3mg)	1A		
	②	生食	100ml	60分	
		水溶性プレドニン（10、50mg）	mg	【40mg/㎡】	
	③	生食	50ml	30分	
		5%TZ	20ml		
		ピノルビン（10、20mg）	mg	【30mg/㎡】	
		※総投与量950mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVCVポートの場合は使用可)》			
	④	生食	100ml	60分	
		サイメリン（100mg）	mg	【60mg/㎡】	
		《輸液ポンプ使用不可》			
	⑤	生食	100ml	10分	
【C】（Day15～17）	①	生食	50ml	30分	
		ナゼア(0.3mg)	1A		
	②	生食	100ml	60分	
		水溶性プレドニン（10、50mg）	mg	【40mg/㎡】	
	③	生食	50ml	30分	※Day15のみ
		フィルデシン（3mg）	mg	【2.4mg/㎡】	
		《輸液ポンプ使用不可》			
	④	5%TZ	250ml	60分	
		ベプシド（100mg）	mg	【100mg/㎡】	
		※フィルター禁止			
	⑤	生食	500ml	120分	※Day15のみ
		カルボプラチン（50、150、450mg）	mg	【250mg/㎡】	
	⑥	生食	100ml	10分	

※Day2～7、9～14、18～　にG-CSFを投与する

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

2026/7/10改訂

2026/10/6改訂

No1012 DeVIC療法

≪対象≫再発・再燃性悪性リンパ腫

1サイクル：3週　6サイクルまで

【A】をDay1に投与

【A】

①	生食	50ml	30分	day1～3
	ナゼア(0.3mg)	1A		
②	生食	50ml	30分	day1～3
	デキサート注（6.6mg）	6V		
③	5%TZ	250ml	120分	day1のみ
	カルボプラチン（50,150,450mg	＿＿＿mg	*[300mg/㎡]*	
④	ソリタT1	500ml	120分	day1～3
	ベプシド注（100mg）	＿＿＿mg	*[100mg/㎡]*	
	※フィルター禁止			
⑤	ソリタT1	500ml	120分	day1～3
	注射用イホマイド（1g）	＿＿＿mg	*[1.5g/㎡]*	
⑥	生食	100ml	10分	day1～3

2020/4/17改定

2021/9/7改定

2022/3/9改定

No.1013　GDP療法

≪対象≫

悪性リンパ腫

1サイクル：3週

【A】をDay1に、【B】をDay8に、【C】をDay2～4に投与

【A】

①	生食	50ml		30分
	デキサート(6.6mg)	6V		
	ナゼア(0.3mg)	1A		
②	生食	100ml		30分
	ゲムシタビン(200mg,1g)	＿＿＿mg	*[1000mg/m²]*	
③	生食	500ml		120分
	硫酸マグネシウム補正液	1A		
④	生食	500ml		120分
	シスプラチン(10mg,50mg)	＿＿＿mg	*[75mg/m²]*	
⑤	生食	100ml		10分

【B】

①	生食	50ml		30分
	デキサート(6.6mg)	1V		
	ナゼア(0.3mg)	1A		
②	生食	100ml		30分
	ゲムシタビン(200mg,1g)	＿＿＿mg	*[1000mg/m²]*	
③	生食	100ml		10分

【C】　レナデックス4mg　10錠分2

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

2024/7/3改訂

No.1014 RiBVD

≪対象≫

高齢マントル細胞リンパ腫

1サイクル：4～5週　6～8サイクル実施

【A】をDay1に、【B】をDay2に、【C】をDay4、8、11に投与

リツキサン投与 30分前に服用		ロキソプロフェンナトリウム錠(60m	1錠	
		レスタミン錠(10mg)	2錠	
【A】 Day1	①	生食 ナゼア(0.3mg) デキサート (6.6mg)	50mL 1A 1V	30分
	②	生食 リツキサン（100・500mg）	500mL mg	【375mg/㎡】
	③	生食（250ml） ベンダムスチン(25mg・100mg)	250mL mg	60分 【90mg/㎡】
	④	生食 ベルケイド（3mg）	50mL mg	30分 【1.3mg/㎡】
	⑤	生食	100mL	10分
【B】 Day2	①	生食 ナゼア(0.3mg) デキサート (6.6mg)	50mL 1A 1V	30分
	②	生食（250mL） ベンダムスチン(25mg・100mg)	250mL mg	60分 【90mg/㎡】
	③	生食	100mL	10分
【C】 Day 4・8・11	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50mL 1A	30分
	②	生食 ベルケイド（3mg）	50mL mg	30分 【1.3mg/㎡】
	③	生食	100mL	10分

2021/6/16改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

2025/11/28改訂

No.1015 ガザイバ単独

≪対象≫

CD20陽性の濾胞性リンパ腫

CHOP併用時　1サイクル：3週　　8サイクル（1サイクル目はDay1、8、15に、2サイクル目以降はDay1に投与
ベンダムスチン併用時　1サイクル：4週　　6サイクル
維持療法では、単独投与により2ヶ月に1回、最長2年間、投与を繰り返す

60分前に投与開始	①	生食		100ml	
		デキサート（6.6mg） 1V もしくは	プレドニン（10mg） 3A		**60分**
30分前に服用	②	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)		1錠	**内服**
		レスタミン錠(10mg)		2錠	
	③	生食		250ml	
		ガザイバ（1000mg/40ml）		1000mg	***【1000mg/body】***
		※フィルター使用		全量250mlとする	

初回投与　12.5ml/時で開始し、30分毎に12.5ml/時ずつ、最大100ml/時まで上げることができる
2回目以降　25ml/時で開始し、30分毎に25ml/時ずつ、最大100ml/時まであげることができる
（前回の投与でGrade2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合）

④	生食	100ml	10分

2018/9/3作成
2020/4/17改訂

No.1016 MPV療法

≪対象≫

中枢神経浸潤のあるリンパ腫

1サイクル：4週　6サイクル実施

【A】をDay1に投与

【A】	①	5%ブドウ糖 or 生食	500ml		
		メソトレキセート（MTX）	＿＿＿＿mg	4時間	【3500mg/㎡】
		（1000mg/40ml、200mg/4ml）			
	②	生食	50ml		
		オンコビン（1mg）	＿＿＿＿mg	30分	【1.4mg/㎡】
		※フィルター禁止 《輸液ポンプ使用不可》			
	③	生食	100ml	10分	
	④	ロイコボリン（3mg/1ml）	5V(15mg)	Ⅳ	
		MTX開始後24h後から6h毎に8回投与			
		（開始時間は早めることがあり得る）			
【B】		プロカルバジン（50mg）	＿＿＿＿mg	経口	【100mg/㎡】
奇数サイクルのみ				分1～3	

2018/9/26作成

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

2026/7/10改訂

No.1017 MTX療法

≪対象≫

中枢神経浸潤のあるリンパ腫

1サイクル：4週　6サイクル実施

【A】をDay1に投与

【A】	①	5%ブドウ糖 or 生食	500ml	2時間
		メントレキセート（MTX）	＿＿＿＿mg	【2000mg/㎡】
		（1000mg/40ml、200mg/4ml）		
	②	生食	100ml	10分
	③	ロイコボリン（3mg/1ml）	5V（15mg）	

MTX開始後3h後から3h毎に9回投与、その後6h毎に8回投与

（開始時間、投与間隔は随時変更あり得る）

2018/9/26作成

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

No.1018 カイプロリス
（レナリドミド、デキサメタゾン併用）
≪対象≫
再発・難治性多発性骨髄腫

1サイクル：4週　12サイクル実施

【A】をDay1、2、8、9、15、16に投与、【B】は下記参照

【A】

①	5%ブドウ糖(100mL)	50ml		
		（100mlから50ml抜く）	10分	
	注射用水（20mL）	mL		
	カイプロリス（10mg、40mg）	mg	【27mg/㎡】	
		＊1サイクル目のDay1,2のみ【20mg/㎡】		

※注射用水で 2 mg/mL の濃度に溶解し、その後、5%ブドウ糖液にて希釈すること

②	生食	100mL	フラッシュ用

【B】
レブラミドは21日間連日投与後1週間休薬
レナデックスはDay1，8，15，22に投与

2019/6/13作成

2021/6/16改訂

No.1019　アドセトリス単独

≪対象≫

再発又は難治性のCD30陽性の
ホジキンリンパ腫及び未分化大細胞リンパ腫

1サイクル：3週

【A】をDay1に投与

30分前に服用

ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)1錠

レスタミン錠(10mg)　2錠

⇩

【A】

① 生食　＿＿mL

注射用水PL20ml　＿＿A（1Vあたり10.5mlで溶解）

アドセトリス(50mg)　＿＿mg　***【1.8mg/kg】***　30分

＊生食は最終濃度が0.4～1.2mg／mLになる量にする

＊体重が100kgを超える場合は100kgとして計算する

② 生食　100ml　10分

2019/7/5作成

2020/4/17改訂

No.1020 MA療法

≪対象≫

再発難治性非ホジキンリンパ腫

＜投与量＞

MTX	1000mg/m2/day（100mg/m2/1h + 900mg/m2/23h） Day1
AraC	4000mg/m2/day(2000mg/m2/3h 12時間毎) Day2～3
mPSL	100mg/day(50mg/回 12時間毎） Day1～3
ロイコボリン	15mg/回(MTX終了後12時間後から6時間毎に8回）

①	生食 ナゼア(0.3mg)	100ml 1A	30分（day1～3）	
②	生食 ソル・メドロール（125mg）	50ml 0.4V	30分（day1～3） 12時間毎に1日2回	
③	5%TZ メソトレキセート（MTX） （1000mg、200mg）	100ml ＿＿mg	60分（day1）	【100mg/㎡】
③'	5%TZ メソトレキセート（MTX） （1000mg、200mg）	500ml ＿＿mg	23時間（day1）	【900mg/㎡】
④	5%TZ キロサイドN	500ml ＿＿mg	3時間（day2～3） 12時間毎に1日2回	【2000mg/㎡】
⑤	生食 ロイコボリン(3mg/1ml)	50ml 5V	30分（day2～3） MTX終了後12時間後から6時間毎に8回	

2019/09/14作成

2020/4/17改訂

2022/3/9改訂

No.1021　イリノテカン単独（CPT-11）

《対象》非ホジキンリンパ腫

1サイクル：5週
【A】をDay1、2、3、8、9、10、15、16、17に投与

【A】

①	生食	100ml	
	ナゼア（0.3mg）	1A	60分
	デキサート（6.6mg）	1～2V	
②	生食	500ml	120分
	イリノテカン（100mg・40mg）	＿＿＿＿mg	*[40mg/㎡]*
③	生食	100ml	10分

2018/1/11作成
2020/4/17改訂
2021/9/7改訂
2022/3/9改訂

No.1022　HD-AraC療法

≪対象≫

急性白血病及び再発難治性血液腫瘍

①～④を約12時間おきに1日2回，3～5日間

①	生食	50ml	**30分**
	ナゼア(0.3mg)	1A	
②	生食	50ml	**30分**
	ソル・メドロール静注用(500mg)	1V	
③	5%TZ	500ml	**2時間**
	キロサイドN注	＿＿＿mg	
		【3000mg/㎡】	
		（60歳以上は【1000mg/㎡】）	
④	生食	100ml	**10分**

2020/3/31作成

2020/4/17改訂

2022/3/9改訂

No.1023　V-CAP療法

≪対象≫
マントル細胞リンパ腫

1サイクル：3週
【A】をDay1に、【B】をDay4,8,11に、【C】をDay2～5に投与

【A】

①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分
②	生食 水溶性プレドニン(50mg)	50ml 2A	30分
③	生食 ベルケイド(3mg)	50ml ＿＿mg	30分 ***【1.3mg/㎡】***
	※生食 3ml で溶解し、必要量を混注。 （2クール目以降は皮下注も可。用法用量は【B】と同じ。）		
④	生食フラッシュ		
⑤	生食 ドキソルビシン（10mg・50mg）	50ml ＿＿mg	30分 ***【50mg/㎡】***
	※総投与量500mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVCVポートの場合は使用可)》		
⑤'	生食 エピルビシン（10mg・50mg）	50ml ＿＿mg	30分 ***【60mg/㎡】***
	※総投与量900mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVCVポートの場合は使用可)》		

年齢により
どちらかを
選択

⑥	生食フラッシュ		
⑦	ソルデム3A エンドキサン（100mg・500mg）	500ml ＿＿mg	120分 ***【750mg/㎡】***
⑧	生食	100ml	10分

【B】

生食（20ml）	1A	皮下注
ベルケイド(3mg)	＿＿mg	***【1.3mg/㎡】***

※生食 1.2ml で溶解し、必要量を採取。

【C】　プレドニン100mgを内服

2020/4/1作成
2020/4/17改訂
2021/9/7改訂
2022/3/9改訂
2025/5/10改訂
2026/7/10改訂

No.1024 Hyper-CVAD/MA

≪対象≫

マントル細胞リンパ腫

Hyper-CVADおよびMAを共に3週を1サイクルとして、交互に合計6～8サイクル繰り返す

Hyper-CVAD

Hyper-CVAD（Day1-14）

①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分（Day 1-4）
②	生食 デキサート(6.6mg)	50ml 6V	30分(Day 1-4,11-14) ***【40mg/body】***
③	ソリタT1 エンドキサン（100、500mg）	500ml ＿＿mg	120分（Day 1-3） ***【300mg/㎡】***
	＊12時間毎に 1日2回 （1サイクルで計6回）		
④	生食 オンコビン(1mg) **※フィルター禁止 《輸液ポンプ使用不可》**	50ml 2mg	30分（Day 4,11） ***【2mg/body】***
⑤	生食 5%TZ ピノルビン（10mg、20mg） **※総投与量950mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVポートの場合は使用可)》**	500ml 20ml ＿＿mg	24時間（Day 4,5） ***【25mg/㎡】***
⑥	生食	100ml	10分

MA

MA（Day1-3）

①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分(Day 1)
②	生食 メソトレキセート(MTX) （1000mg/40ml、200mg/4ml）	50ml ＿＿mg	全開(Day 1) ***【200mg/㎡】***
③	生食 メソトレキセート(MTX) （1000mg/40ml、200mg/4ml）	500ml ＿＿mg	24時間(Day 1) ***【800mg/㎡】***
④	生食 ロイコボリン(3mg/1mL)	50ml 5V	30分(Day 2-3)
	＊MTX終了後12時間後から6時間毎に8回投与		

①～④を約12時間おきに1日2回，2日間

MA（Day2-3）

①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分
②	生食 ソル・メドロール(500mg)	50ml 1V	30分
③	5%TZ キロサイドN注	500ml ＿＿mg	2時間 ***【3000mg/㎡】*** ***（60歳以上は【1000mg/㎡】）***
④	生食	100ml	10分

2020/5/1 作成

2022/3/9改訂

2026/7/11改訂

2026/10/6改訂

No.1025　イストダックス

≪対象≫

再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫

1サイクル：4週

【A】をDay1、8、15に投与

【A】	①	生食	500ml	**4時間**
		イストダックス（10mg）	＿＿＿mg	***【14mg/㎡】***
	②	生食	100ml	**10分**

2020/5/29作成

2021/9/7改訂

No.1028 D-VMP療法

≪対象≫

多発性骨髄腫

1サイクル（1～6週）　1サイクル：6週
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1,8,15,22,29,36（点滴 or 皮下注　Day1,8,22,29 →【A】+【B】
ボルテゾミブ：1.3mg／㎡　Day1,4,8,11,22,25,29,32（点滴 or 皮下注）　Day15,36 →【A】
メルファラン：9mg／㎡　Day1～4（経口）　Day4,11,25,32 →【B】
プレドニゾロン：60mg／㎡　Day2～4（経口）

2～9サイクル（7～54週）　1サイクル：6週
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1,22（点滴 or 皮下注）　Day1,22 →【A】+【B】
ボルテゾミブ：1.3mg／㎡　Day1,8,22,29（点滴 or 皮下注）　Day8,29 →【B】
メルファラン：9mg／㎡　Day1～4（経口）
プレドニゾロン：60mg／㎡　Day2～4（経口）

10サイクル（55週）以降　1サイクル：4週
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1（点滴 or 皮下注）　Day1 →【A】

【A】

	ロキソプロフェンナトリウム錠（60mg）	1錠	経口	ダラツムマブ投与の60分前に開始
	レスタミン錠（10mg）	3錠		
①	生食（50mL）	50mL	30分	
	デキサート（6.6mg）	3V		
②	生食（50mL）	50mL	30分	
③	生食（1,000mL）	＿＿mL（初回）		総量500mLとする（初回のみ総量1,000mL）
	生食（500mL）	＿＿mL（2回目以降）		
	ダラザレックス（100mg・400mg）	＿＿mg		【16mg/kg】
	※インラインフィルター使用			
	初回投与・2回目投与：50mL/h×1h→100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h			
	3回目投与以降：100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h			
	ダラキューロ（1800mg）	＿15mL	皮下注（3～5分かけて）	
	※ダラキューロの場合は前後の生食不要			
④	生食（50mL）	25mL	15分	

【B】

①	生食（50mL）	50mL		30分	
	ベルケイド（3mg）	＿＿mg		【1.3mg/㎡】	
	※1サイクルDay1のみ				
	生食（20ml）	1A	生食1.2mLで溶解し必要量を採取	皮下注	
	ベルケイド(3mg)	＿＿mg		【1.3mg/㎡】	
	※1サイクルDay2以降				
②	生食（50mL）	25mL		15分	*ベルケイド皮下注の場合は不要

2020/11/7作成
2021/1/23改訂
2021/5/22改訂
2025/5/10改訂

No.1029 RVd

≪対象≫多発性骨髄腫

1サイクル：4～5週

ボルデゾミブ：1.3mg／㎡　【A】をDay 1、4、8、11（点滴 or 皮下注）に投与

デキサメタゾン：20mg／body （経口）
レナリドミド：25mg／body （経口）
→ 【B】※患者の状態により適宜減量あり

【A】

①	生食（50mL） ベルケイド（3mg） ※1サイクルDay1のみ	50mL ＿＿＿mg	生食3.0mLで溶解し必要量を採取	30分 *【1.3mg／㎡】*
②	生食（50mL）	50mL		10分
①	生食（20ml） ベルケイド(3mg) ※1サイクルDay2以降	1A ＿＿＿mg	生食1.2mLで溶解し必要量を採取	皮下注 *【1.3mg／㎡】*

【B】

① デキサメタゾン：Day1，8内服
レナリドミド：Day1～14内服、Day15～28休薬

② デキサメタゾン：Day1，8，15内服
レナリドミド：Day1～21内服、Day22～28休薬

③ デキサメタゾン：Day1，8，15内服
レナリドミド Day1～21内服、Day22～35休薬

※医師の指示で①～③のいずれかを選択

2021/2/20作成

2025/5/10改訂

No.1030　Vd + ファリーダック

≪対象≫再発または難治性の多発性骨髄腫

＊1～8サイクル（1～24週）＊　　1サイクル：3週
ボルデゾミブ：1.3mg／㎡　　【A】をDay 1,4,8,11（点滴 or 皮下注）に投与
デキサメタゾン：20mg／day　　Day 1,2,4,5,8,9,11,12 （経口） ※適宜増減あり
パノビノスタット：20mg／day　　Day 1,3,5,8,10,12 （経口）

＊9～16サイクル（25～48週）＊　　1サイクル：3週
ボルデゾミブ：1.3mg／㎡　　【A】をDay 1、8 （点滴 or 皮下注）に投与
デキサメタゾン：20mg／day　　Day 1,2,8,9 （経口） ※適宜増減あり
パノビノスタット：20mg／day　　Day 1,3,5,8,10,12 （経口）

【A】

①	生食（50mL） ベルケイド（3㎎） ※1サイクルDay1のみ	50mL ＿＿＿mg	生食3.0mL で溶解し必 要量を採取	30分 *【1.3mg／㎡】*
②	生食（50mL）	50mL		10分
①	生食（20ml） ベルケイド(3mg) ※1サイクルDay2以降	1A ＿＿＿mg	生食1.2mL で溶解し必 要量を採取	皮下注 *【1.3mg／㎡】*

2021/2/17作成

2025/5/10改訂

No.1031　R-BD

≪対象≫
B細胞性非ホジキンリンパ腫

Day 1【A】リツキシマブ
Day 2～3【B】ベンダムスチン

※①低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫，及び未治療のマントル細胞リンパ腫の場合

→　1サイクル：4週　　ベンダムスチンとして【90mg／㎡】投与後、26日間休薬

※②再発又は難治性のびまん性大細胞性B細胞リンパ腫，及び再発又は難治性のマントル細胞リンパ腫の場合

→　1サイクル：3週　　ベンダムスチンとして【120mg／㎡】投与後、19日間休薬

【A】		ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	30分前に服用
		レスタミン錠(10mg)	2錠	
	①	生食	500ml	
		リツキシマブ（100mg・500mg）	＿＿＿mg	***【375mg/㎡】***
	②	生食	100ml	10分
【B】	①	生食	50ml	
		ナゼア(0.3mg)	1A	30分
		デキサート (6.6mg)	1V	
	②	生食	250mL	***※①【90mg/㎡】***
		ベンダムスチン(25mg・100mg)	＿＿＿mg	***※②【120mg/㎡】***
				60分
	③	生食	100ml	10分

2021/4/19作成

2021/5/21改訂

2022/3/9改訂

2025/11/28改訂

No.1032　Pola-BR

≪対象≫

再発または難治性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫

1サイクル：3週　　6サイクルまで

【A】をDay1に、【B】をDay2に、【C】をDay3に投与

【A】リツキシマブ

【B】ポライビー＋ベンダムスチン

【C】ベンダムスチン

Day1【A】		ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) レスタミン錠(10mg)	1錠 2錠	30分前に服用
	①	生食 リツキシマブ（100mg・500mg）	500mL ＿＿＿mg	***【375mg/㎡】***
	②	生食	100mL	10分
Day2【B】		ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) レスタミン錠(10mg)	1錠 2錠	30分前に服用
	①	生食 注射用水20ml ポライビー（30mg・140mg） ※75mg未満の場合は生食50mLで希釈 ※初回投与時に忍容性が良好であれば2回目以降30分まで短縮可 ※フィルター使用	100mL 1A ＿＿＿mg	90分（初回）～30分 ***【1.8mg/kg】***
	②	生食フラッシュ		
	③	生食 ナゼア(0.3mg) デキサート (6.6mg)	50ml 1A 1V	30分
	④	生食 ベンダムスチン(25mg・100mg)	250mL ＿＿＿mg	60分 ***【90mg/㎡】***
	⑤	生食	100ml	10分
Day3【C】	①	生食 ナゼア(0.3mg) デキサート (6.6mg)	50ml 1A 1V	30分
	②	生食 ベンダムスチン(25mg・100mg)	250mL ＿＿＿mg	60分 ***【90mg/㎡】***
	③	生食	100ml	10分

2021/9/10作成

2022/3/9改訂

2025/11/28改訂

No.1033　VAD療法

≪対象≫

多発性骨髄腫

1サイクル：4週　　最大6サイクル実施

【A】Day1、15に投与

【A】

①	生食	100ml	60分
	ナゼア（0.3mg）	1A	
	デキサート(6.6mg)	3V	1日1回 朝
②	生食	500ml	24時間（持続）
	オンコビン(1mg)	0.4 mg	
	※フィルター禁止		
	②と同時に投与開始		
③	生食	500ml	24時間（持続）
	ドキソルビシン(10mg)	＿＿＿mg	***【10mg/㎡】***
	※総投与量500mg/㎡以下		
④	生食	100ml	60分
	ナゼア(0.3mg)	1A	1日1回 夕
⑤	生食100ml		10分

全てメインの輸液の側管から投与

2021/12/22作成

2022/3/9改訂

No.1035　A+AVD療法

≪対象≫

未治療のCD30陽性ホジキンリンパ腫

1サイクル：4週　　最大6サイクルまで

【A】をDay1、15に投与

【A】

①	生食	50ml		30分
	ナゼア（0.3mg）	1A		
②	5%ブドウ糖	50ml		30分
	デキサート(6.6mg)	1V		
③	生食フラッシュ			
④	生食	50ml		30分
	ドキソルビシン(10mg)	＿＿mg	***【25mg/㎡】***	
	※総投与量500mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVポートの場合は使用可)》			
⑤	生食フラッシュ			
⑥	生食	50ml		30分
	エクザール(10mg)	＿＿mg	***【6mg/㎡】***	
	※フィルター禁止 《輸液ポンプ使用不可》			
⑦	5%ブドウ糖	250ml		120分
	デキサート(6.6mg)	1V		
	注射用水	＿＿ml	（1Vあたり10mlで溶解）	
	ダカルバジン（100mg）	＿＿mg	***【375mg/㎡】***	
	＊遮光（ルートを含む）			
⑧	生食フラッシュ			
	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	アドセトリス投与30分前	
	レスタミン錠(10mg)	2錠		
	⇩			
⑨	生食	50ml or 100ml		30分
	注射用水	＿＿ml	（1Vあたり10.5mlで溶解）	
	アドセトリス(50mg)	＿＿mg	***【1.2mg/kg】***	
	＊生食は最終濃度が0.4～1.2mg/mLになる量にする			
	＊体重が100kgを超える場合は100kgとして計算する			
⑩	生食	100ml		10分

2022/3/22作成

2022/4/18改訂

2026/7/10改訂

2026/10/6改訂

No.1036　A+AVd療法

≪対象≫

未治療のCD30陽性ホジキンリンパ腫

1サイクル：4週　　最大6サイクルまで

【A】をDay1、15に投与

【A】

①	生食	50ml		30分
	ナゼア（0.3mg）	1A		
②	5%ブドウ糖	50ml		30分
	デキサート(6.6mg)	1V		
③	生食フラッシュ			
④	生食	50ml		30分
	ドキソルビシン(10mg・50mg)	＿＿＿mg	***【25mg/㎡】***	
	※総投与量500mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVポートの場合は使用可)》			
⑤	生食フラッシュ			
⑥	生食	50ml		30分
	エクザール(10mg)	＿＿＿mg	***【6mg/㎡】***	
	※フィルター禁止 《輸液ポンプ使用不可》			
⑦	5%ブドウ糖	100ml		60分
	デキサート(6.6mg)	1V		
	注射用水	＿＿＿ml	（1Vあたり10mlで溶解）	
	ダカルバジン（100mg）	＿＿＿mg	***【250mg/㎡】***	
	＊遮光（ルートを含む）			
⑧	生食フラッシュ			
	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	アドセトリス投与30分前	
	レスタミン錠(10mg)	2錠		
	⇩			
⑨	生食	50ml or 100ml		30分
	注射用水	＿＿＿ml	（1Vあたり10.5mlで溶解）	
	アドセトリス(50mg)	＿＿＿mg	***【1.2mg/kg】***	
	＊生食は最終濃度が0.4～1.2mg/mLになる量にする			
	＊体重が100kgを超える場合は100kgとして計算する			
⑩	生食	100ml		10分

2022/3/22作成

2022/4/18改訂

2026/7/10改訂

2026/10/6改訂

No.1037　アクテムラ

≪対象≫

キャッスルマン病

《希釈方法》

体重25kg以上の場合、100～250mlの生食に加え、希釈

《体重あたりの換算式》

抜き取り量（ml）＝体重（kg）×8（mg/kg）／20（mg/ml）

アクテムラ　　1回8mg/kgを2週間隔で点滴静注

①	生食	＿＿ml	60分
	アクテムラ　（80mg/4ml） （200mg/10ml） （400mg/20ml）	＿＿mg	

※フィルター使用

②	生食	100ml	10分

2013/6/26 作成

No.1038 DLd療法

≪対象≫

未治療の多発性骨髄腫

1～2サイクル（1～8週）　1サイクル：4週
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1,8,15,22（点滴 or 皮下注）　Day1,8,15,22 →【A】
レナリドミド：25mg／body　Day1～21（経口）
デキサメタゾン：40mg／body　Day1,8,15,22（経口 or 点滴）

3～6サイクル（9～24週）　1サイクル：4週
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1,15（点滴 or 皮下注）　Day1,15 →【A】
レナリドミド：25mg／body　Day1～21（経口）
デキサメタゾン：40mg／body　Day1,8,15,22（経口）

7サイクル（25週）以降　1サイクル：4週
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1（点滴 or 皮下注）　Day1 →【A】
レナリドミド：25mg／body　Day1～21（経口）
デキサメタゾン：40mg／body　Day1,8,15,22（経口）

【A】

レナデックス錠（4mg）	10錠	経口	ダラツムマブ投与日においては 入院：ダラツムマブ投与の60分前に内服 外来：内服してから来院
or			
① 生食 デキサート(6.6mg)	50 mL 6 V	30分	ダラツムマブ投与の60分前に投与
② 生食	50 mL	30分	
ロキソプロフェンナトリウム錠（60mg） レスタミン錠（10mg）	1錠 3錠	経口	ダラツムマブ投与の60分前に内服
③ 生食（1,000mL） 生食（500mL） ダラザレックス（100mg・400mg） ※インラインフィルター使用 初回投与・2回目投与：50mL/h×1h→100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h 3回目投与以降：100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h	＿＿mL（初回） ＿＿mL（2回目以降） ＿＿mg	総量500mLとする （初回のみ総量1,000mL） *【16mg/kg】*	
ダラキューロ（1800mg） ※ダラキューロの場合は最後の生食不要	15mL	皮下注（3～5分かけて）	
④ 生食（50mL）	25mL	15分	

【内服】

Day1～21 レブラミドカプセル（5mg）	5cap	経口

2022/9/28作成
2023/3/1改訂

No.1039　A+CHP療法

≪対象≫

未治療のCD30陽性の末梢性T細胞リンパ腫

1サイクル：3週　　最大8サイクル実施

【A】をDay1に、【B】をDay2～5に投与

【A】

①	生食 ナゼア（0.3mg）	50ml 1A		30分
②	生食フラッシュ			
③	生食 ドキソルビシン(10mg・50mg) **※総投与量500mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVポートの場合は使用可)》**	50ml ＿＿＿mg	***【50mg/㎡】***	30分
	（心毒性軽減目的で使用）			
③'	生食 エピルビシン(10mg・50mg) **※総投与量900mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可(CVポートの場合は使用可)》**	50ml ＿＿＿mg	***【60mg/㎡】***	30分
④	生食フラッシュ			
⑤	生食 プレドニン(50mg)	50ml 2A		30分
⑥	ソルデム3A エンドキサン(100mg・500mg)	500ml ＿＿＿mg	***【750mg/㎡】***	120分
⑦	生食フラッシュ			
	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) レスタミン錠(10mg)	1錠 2錠	アドセトリス投与30分前	
⑧	生食 注射用水 アドセトリス(50mg)	＿＿＿ml ＿＿＿ml ＿＿＿mg	（1Vあたり10.5mlで溶解） ***【1.8mg/kg】***	30分
	＊生食は最終濃度が0.4～1.2mg/mLになる量にする ＊体重が100kgを超える場合は100kgとして計算する			
⑨	生食	100ml		10分

年齢によりどちらかを選択

【B】　【内服】プレドニン錠（5mg）　　20錠　朝昼食後

＊内服困難時は点滴でも可（プレドニゾロンとして100mg/日）

2022/10/5作成

2026/6/1改訂

2026/7/10改訂

2026/10/6改訂

No.1040　DBd療法

≪対象≫

再発または難治性の多発性骨髄腫

1～3サイクル（1～9週）　1サイクル：3週
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1,8,15（点滴 or 皮下注）　Day1,8 →【A】＋【B】
ボルテゾミブ：1.3mg／㎡　Day1,4,8,11（点滴 or 皮下注）　Day15 →【A】
デキサメタゾン：20mg/body　Day1,2,4,5,8,9,11,12,15（経口 or 点滴）　Day4,11 →【B】

4～8サイクル（10～24週）　1サイクル：3週
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1（点滴 or 皮下注）　Day1 →【A】＋【B】
ボルテゾミブ：1.3mg／㎡　Day1,4,8,11（点滴 or 皮下注）　Day4,8,11 →【B】
デキサメタゾン：20mg/body　Day1,2,4,5,8,9,11,12（経口 or 点滴）

9サイクル（25週）以降　1サイクル：4週
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1（点滴 or 皮下注）　Day1 →【A】
デキサメタゾン：20mg/body　Day1（経口 or 点滴）

【A】

	レナデックス錠（4mg）	5錠	経口 分1～2	
	or			
①	生食 デキサート(6.6mg)	50 mL 3 V	30分	ダラツムマブ投与の60分前に投与
②	生食	50 mL	30分	
	ロキソプロフェンナトリウム錠（60mg） レスタミン錠（10mg）	1錠 3錠	経口	ダラツムマブ投与の60分前に内服
③	生食（1,000mL） 生食（500mL） ダラザレックス（100mg・400mg） ※インラインフィルター使用 初回投与・2回目投与：50mL/h×1h→100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h 3回目投与以降：100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h	＿＿mL（初回） ＿＿mL（2回目以降） ＿＿mg	総量500mLとする （初回のみ総量1,000mL） *【16mg/kg】*	
	ダラキューロ（1800mg） ※ダラキューロの場合は最後の生食不要	＿15mL	皮下注（3～5分かけて）	
④	生食（50mL）	25mL	15分	

【B】

①	生食（50mL） ベルケイド（3mg） ※1サイクルDay1のみ	50mL ＿＿mg		30分 *【1.3mg/㎡】*	
①	生食（20ml） ベルケイド(3mg) ※1サイクルDay2以降	1A ＿＿mg	生食1.2mLで溶解し必要量を採取	皮下注 *【1.3mg/㎡】*	
②	生食（50mL）	25mL		15分	*ベルケイド皮下注の場合は不要

2023/4/22作成
2025/11/10改訂

No.1041　DA-EPOCH-R

≪対象≫

高齢者高悪性度リンパ腫

1サイクル：4週　　6～8サイクル実施

＜投与量＞

リツキシマブ	375mg/㎡　Day0 or　Day1
エトポシド	50mg/㎡　24時間持続　Day1～4
ドキソルビシン	10mg/㎡　24時間持続　Day1～4
ビンクリスチン	0.4mg/㎡　24時間持続　Day1～4
シクロホスファミド	750mg/㎡　Day5
プレドニゾロン	60mg/㎡　Day1～5（点滴・内服どちらでも可）

【A】

30分前に服用

- ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)　1錠
- レスタミン錠(10mg)　2錠

①	生食	500ml	***【375mg/㎡】***	day0～1
	リツキシマブ（100mg, 500mg）	＿＿＿mg		
②	生食	100ml		10分

＊【A】と【B】を同日に投与する場合はフラッシュで可

【B】

①の側管から

①	ソリタT1	500ml		24時間（day1～4）
②-1	生食	50ml		30分（day1～5）
	ナゼア（0.3mg）	1A		
②-2	生食	50ml		30分（day1～5）
	プレドニン（10,50mg）	＿＿＿mg	***【60mg/㎡】***	
②-3	生食	500ml		24時間（day1～4）
	ベプシド（100mg）	＿＿＿mg	***【50mg/㎡】***	
	オンコビン（1mg）	＿＿＿mg	***【0.4mg/㎡】***	
	ドキソルビシン（10,50mg）	＿＿＿mg	***【10mg/㎡】***	**＊総投与量500mg/㎡まで**
③	ソリタT1	500ml		120分（day5）
	エンドキサン（100,500mg	＿＿＿mg	***【750mg/㎡】***	
④	生食	100ml		10分（day5）

2023/06/23作成

No.1042　CAG療法

≪対象≫

急性骨髄性白血病

1サイクル：4週

【A】をDay1～10(～14)

場合によっては、【B】をDay1～4 で併用

【A】	①	キロサイド注(20mg)	10mg/㎡ もしくは 20mg/body	1日2回皮下注 1日1回皮下注
	②	フィルグラスチム（75μg）	1筒	皮下注
【B】	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分
	②	生食 アクラシノン注射用(20mg)	50mL ＿＿＿＿mg	15分 ***【10mg/㎡】***
	③	生食	100mL	10分

2023/9/16作成

No.1043　Pola+R-CHP療法

≪対象≫
未治療のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫

1サイクル：3週　　8サイクル実施（7,8サイクルはリツキシマブのみ）
【A】をDay1に、【B】をDay2に、【C】をDay3～6に内服

【A】

	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	リツキシマブ投与開始30分前
	レスタミン錠(10mg)	2錠	
⇩			
①	生食	500mL	
	リツキシマブ（100mg・500mg）	＿＿＿mg	***【375mg/㎡】***
②	生食	100mL	10分

①	生食	100mL	60分
	プレドニン（50mg）	2A	ポライビー開始60分前
	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	ポライビー投与開始30分前
	レスタミン錠(10mg)	2錠	
⇩			
②	生食フラッシュ		
③	生食	100mL	90分（初回）～30分
	注射用水20ml	1A	
	ポライビー（30mg・140mg）	＿＿＿mg	***【1.8mg/kg】***

※75mg未満の場合は生食50mLで希釈
※初回投与時に忍容性が良好であれば2回目以降30分まで短縮可
※フィルター使用

【B】

④	生食フラッシュ		
⑤	生食	50mL	30分
	ナゼア（0.3mg）	1A	
⑥	生食フラッシュ		
⑦	生食	50ml	30分
	ドキソルビシン(10mg・50mg)	＿＿＿mg	***【50mg/㎡】***
	※総投与量500mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可（CVポートの場合は使用可）》		
⑦’	生食	50ml	30分
	エピルビシン(10mg・50mg)	＿＿＿mg	***【60mg/㎡】***
	※総投与量900mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可（CVポートの場合は使用可）》		

年齢によりどちらかを選択

⑧	生食フラッシュ		
⑨	ソルデム3A	500ml	120分
	エンドキサン（100mg・500mg）	＿＿＿mg	***【750mg/㎡】***
⑩	生食	250ml	10分

【C】　①　プレドニン5mg　20錠分2で内服（4日間）
＊内服困難時は点滴でも可（プレドニゾロンとして100mg/日）

2023/11/30作成
2024/12/30改訂
2026/4/8改訂
2026/7/10改訂
2026/10/6改訂

No.1044 アザシチジン単独

≪対象≫

骨髄異形成症候群
急性骨髄性白血病

1サイクル：4週

1日1回7日間投与後、21日間休薬

原則【A】で投与（出血傾向等により皮下投与が困難な場合は【B】を使用）

【A】皮下注

	ナゼアOD錠0.1mg	1T	ビダーザ投与開始1時間前に内服	
①	ビダーザ注射用100mg	＿＿＿＿mg	1バイアルあたり注射用水**4mL**で懸濁後、必要量を採取	【75mg/㎡】皮下注
	注射用水	＿＿＿＿mL		

※投与直前に注射用シリンジを、両掌で挟み激しく転がし均一に懸濁してから投与すること。

※皮下投与では、懸濁液を2～8℃で8時間まで保存可能。冷蔵条件から取り出した懸濁液は30分以内に投与すること。

※投与量に応じて、複数箇所に分けて投与すること。

【B】点滴静注

①	生食	50mL		30分
	ナゼア注射液0.3mg	1A		
②	生食	50mL	1バイアルあたり注射用水**10mL**で溶解後、必要量を採取	【75mg/㎡】10分
	注射用水	＿＿＿＿mL		
	ビダーザ注射用100mg	＿＿＿＿mg		
③	生食	100 mL		10分

※調整から1時間以内に投与を終了すること。

2023/12/12作成

No.1045　MTX+Ara-C+PSL(IT)療法

≪対象≫
中枢神経浸潤高リスクの悪性リンパ腫
①をDay1に髄腔内投与

①	注射用メソトレキセート(5mg)	15mg/body	**髄注**
	キロサイド注(20mg)	40mg/body	
	水溶性プレドニン(10mg)	10mg/body	
	注射用水（20mL）	1A	

注射用水で溶解し全量を4mLとする

※主治医が投与。

2024/1/29作成
2026/7/16作成

No.1046　G-B療法

≪対象≫

CD20陽性の濾胞性リンパ腫

1サイクル：4週　　6サイクル実施

1サイクル目　　Day1【A】＋【B】, Day2【B】, Day8・15【A】

2サイクル目以降　Day1【A】＋【B】, Day2【B】

【A】

①	生食		100ml	60分
	デキサート（6.6mg）	1V	もしくは　プレドニン（10mg） 3A	ガザイバ60分前に投与開始
②	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)		1錠	ガザイバ30分前に内服
	レスタミン錠(10mg)		2錠	
	生食フラッシュ			
③	生食		250ml	***【1000mg/body】***
	ガザイバ（1000mg/40ml）		1000mg	
	※フィルター使用		全量250mlとする	

初回投与　12.5ml/時で開始し、30分毎に12.5ml/時ずつ、最大100ml/時まで上げることができる

2回目以降　25ml/時で開始し、30分毎に25ml/時ずつ、最大100ml/時まであげることができる

（前回の投与でGrade2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合）

④	生食	100ml	10分

*Day1は生食フラッシュ

【B】

①	生食	50ml	
	ナゼア(0.3mg)	1A	30分
	デキサート (6.6mg)	1V	

*Day1のみデキサート不要

②	生食	250mL	60分
	ベンダムスチン(25mg・100mg	＿＿＿mg	***【90mg/㎡】***
③	生食	100ml	10分

2024/2/27作成

2025/11/28作成

No.1047 レミトロ

≪対象≫

再発または難治性の末梢性T細胞リンパ腫
再発または難治性の皮膚T細胞性リンパ腫

1サイクル：3週　　最大8サイクル実施

【A】を5日間実施の後、16日間休薬

【A】

①	生食	50mL	30分
	ハイドロコートン（500mg）	1V	
②	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	レミトロ投与30分前に内服
	レスタミン錠(10mg)	3錠	
③	生食	250mL	1時間
④	生食	100ml	1時間
	レミトロ（300μg）	＿＿＿μg	***【9μ/kg】***
	注射用水	＿＿＿mL	
	※フィルター禁		
	※体重が35kg未満の場合は、生食50mL		
⑤	生食	250ml	1時間

2024/3/7作成

No.1048　ベネトクラクス+低用量シタラビン療法

≪対象≫
急性骨髄性白血病

1サイクル：4週
ベネトクラクス　Day 1～28に内服
低用量シタラビン 【A】を Day 1～10に皮下投与

【A】　①　キロサイド注20mg　＿＿＿＿＿mg ***【20mg／m²】***
皮下注

【内服】
ベネクレクスタ錠100mg　1日1回、食後経口投与

用量漸増期：　1日目に100mg、2日目に200mg、3日目に400mg
維持投与期：　4日目以降は600mg （患者の状態により適宜減量）

※中等度以上のCYP3A阻害剤と併用する場合には、以下の基準を参考に投与量を検討すること

併用薬剤	用量漸増期	維持投与期
中程度のCYP3A阻害剤	ベネクレクスタを半量以下に減量	
強いCYP3A阻害剤	ベネクレクスタを1日目は10mg、2日目は20mg、3日目以降は50mgに減量	ベネクレクスタを50mgに減量

2024/4/6作成

No.1049 DKd療法

≪対象≫

再発・難治性多発性骨髄腫

（少なくとも1つの標準的な治療が無効または治療後に再発した患者を対象）

1サイクル：4週

＊1サイクル（1～4週）＊
ダラツムマブ：8mg／kg or 1800mg　Day1,2（点滴）or Day1(皮下注)
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day8,15,22（点滴 or 皮下注）
カルフィルゾミブ：20mg／㎡　Day1,2（点滴 ）
カルフィルゾミブ：56mg／㎡　Day8,9,15,16（点滴 ）

ダラザレックス点滴静注の場合
Day1,2,8,15 → 【A】＋【B】+【C】
Day9,16 → 【B】
Day22→【A】+【C】

ダラキューロ皮下注の場合
Day1,8,15 → 【A】＋【B】+【C】
Day2,9,16 → 【B】
Day22→【A】+【C】

＊2サイクル（5～8週）＊
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1,8,15,22（点滴 or 皮下注）
カルフィルゾミブ：56mg／㎡　Day1,2,8,9,15,16（点滴）

Day1,8,15 → 【A】＋【B】+【C】
Day2,9,16 → 【B】
Day22→【A】+【C】

＊3～6サイクル（9～24週）＊
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1,15（点滴 or 皮下注）
カルフィルゾミブ：56mg／㎡　Day1,2,8,9,15,16（点滴）

Day1,15 → 【A】＋【B】+【C】
Day2,8,9,16 → 【B】

＊7サイクル以降（25週～）＊
ダラツムマブ：16mg／kg or 1800mg　Day1（点滴 or 皮下注）
カルフィルゾミブ：56mg／㎡　Day1,2,8,9,15,16（点滴）

Day1 → 【A】＋【B】+【C】
Day2,8,9,15,16 → 【B】

【内服】 レナデックスの用量および服用日は下記の※1を参照。ただしダラザレックス前投薬がある日は別途内服不要。

【A】

① レナデックス(4mg) 5錠（Day22のみ10錠） 経口
or
生食 50 mL
デキサート(6.6mg) 3 V（Day22のみ6V） 30分
→ ダラツムマブ投与の1～3時間前に投与

② 生食 50 mL 30分

ロキソプロフェンナトリウム錠（60mg） 1錠
レスタミン錠（10mg） 3錠
経口
→ ダラツムマブ投与の1～3時間前に内服

【B】

① 5%ブドウ糖(100mL) 50 mL
注射用水（20mL） ＿＿mL
カイプロリス（10mg、40mg） ＿＿mg ＿＿mg
30分
【56mg/㎡】
1サイクル目Day1,2のみ【20mg/㎡】
※注射用水で 2 mg/mL の濃度に溶解し、その後、5%ブドウ糖液にて希釈すること

② 生食 50mL 10分

【C】

① 生食（500mL） ＿＿mL
ダラザレックス（100mg・400mg） ＿＿mg ＿＿mg
→ 総量500mLとする
【16mg/kg】
1サイクル目Day1,2のみ【8mg/kg】
※インラインフィルター使用
初回・2回目・3回目投与：50mL/h×1h→100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h
4回目投与以降：100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h

ダラキューロ（1800mg） 15mL 皮下注（3～5分かけて）
※ダラキューロの場合は最後の生食不要

② 生食 25mL 15分

※1　デキサメタゾンの用量

75歳以下の場合

全サイクル共通

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	20mg	20mg	20mg	20mg	20mg	40mg

76歳以上の場合

1サイクル目

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	20mg	20mg	8mg	20mg	8mg	20mg

2サイクル目

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	—	20mg	—	20mg	—	20mg

3～6サイクル目

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	—	12mg	8 mg	20mg	—	20mg

7サイクル目以降

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	—	12mg	8 mg	12mg	8 mg	20mg

2024/7/27作成

No.1050　エトポシド単独

≪対象≫

悪性リンパ腫（症状緩和目的）

1サイクル：3週（休薬期間は適宜調節）

【A】をDay 1～3(～5)に実施

【A】	①	生食	50ml	**30分**
		デキサート(6.6mg)	1～3 V	
	②	５%ブドウ糖液	500mL	**2～3時間**
		＊ベプシドが200mgを超える時は医師と相談		
		ベプシド(100mg)	＿＿mg＿	***【60～100mg/㎡】***
	③	生食	100mL	**10分**

2024/8/20作成

No.1051　CHOP療法

≪対象≫

悪性リンパ腫

原則、1サイクル：3週　　6～8サイクル実施

【A】をDay１に、【B】をDay2～5に投与

【A】

①	生食 ナゼア（0.3mg）	50ml 1A	30分	
②	生食フラッシュ			
③	生食 ドキソルビシン(10mg・50mg)	50ml ＿＿＿mg	30分	***【50mg/㎡】***
	※総投与量500mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可（CVポートの場合は使用可）》			
④	生食フラッシュ			
⑤	生食 プレドニン(50mg)	50ml 2A	30分	
⑥	生食 オンコビン(1mg)	50ml ＿＿＿mg	30分	***【1.4mg/㎡】***
	※フィルター禁止 《輸液ポンプ使用不可》			
⑦	ソルデム3A エンドキサン(100mg・500mg)	500ml ＿＿＿mg	120分	***【750mg/㎡】***
⑧	生食100ml		10分	

【B】　①　プレドニン5mg　20錠分2で内服（4日間）

＊内服困難時は点滴でも可（プレドニゾロンとして100mg/日）

2024/9/17作成

2024/10/25改訂

2026/5/16改訂

2026/7/10改訂

2026/10/6改訂

No.1052　エプキンリ(2ステップ漸増）

≪対象≫
〇以下の再発又は難治性の大細胞型B細胞リンパ腫
びまん性大細胞型B細胞リンパ腫、高悪性度B細胞リンパ腫、原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫
〇再発又は難治性の濾胞性リンパ腫（Grade3B）

1サイクル：4週
*1サイクル目→【A】Day1,8,15,22
*2～3サイクル目→【B】Day1,8,15,22
*4～9サイクル目→【B】Day1,15
*10サイクル目以降→【B】Day1

【A】

①	ソルデム3A（500mL）	500mL		
②	生理食塩水（50mL） デキサート（6.6mg） または デカドロン錠（4mg）	50mL 2～3V 3～4錠	30分 経口	エプキンリ投与 30～120分前
	ロキソプロフェン錠（60mg） レスタミン錠（10㎎）	1錠 5錠	経口	
③	エプキンリ皮下注（4mg） 生理食塩水（20mL）	0.16mg 1A	Day1	
③	エプキンリ皮下注（4mg） 生理食塩水（20mL）	0.8mg 1A	Day8	
	エプキンリ皮下注（48mg）	48mg	Day15,22	

※1サイクル目の初回の48mg投与後48時間は必ず入院管理とする。

【B】

①	生理食塩水（50mL） デキサート（6.6mg） または デカドロン錠（4mg）	50mL 2～3V 3～4錠	30分 経口	エプキンリ投与 30～120分前
②	エプキンリ皮下注（48mg）	48mg		

【経口】　デカドロン錠（4mg）　3～4錠　エプリキンリ投与翌日から3日間

以下のいずれかに該当する投与遅延があった場合は、サイトカイン放出症候群を軽減するために、1サイクル目の投与方法に戻して再び投与を開始すること。
・0.16mgと0.8mgの投与間隔が8日を超えた場合
・0.8mgと48mgの投与間隔が14日を超えた場合
・48mgの投与間隔が6週間を超えた場合
その後は、予定されていた次の投与サイクル（投与を延期したサイクルの次の投与サイクル）の1日目から投与を再開すること。

2025/1/7作成
2025/2/28改訂

No.1053 CHASE

≪対象≫

再発または難治性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫

マントル細胞リンパ腫

1サイクル：4週

＜投与量＞

シクロホスファミド	1200mg/㎡（70～79歳：800mg/㎡，80歳以上：600mg/㎡）
エトポシド	100mg/㎡（70～79歳：70mg/㎡，80歳以上：50mg/㎡）
シタラビン	2g/㎡（70～79歳：1.4g/㎡，80歳以上：1g/㎡）
デキサメタゾン	19.8mg/body

【Day1】

①の側管から

①	生食	500ml	20ml/hで持続投与
②-1	生食	100ml	30分
	デキサート（6.6mg）	3V	
	パロノセトロン（0.75mg）	1V	
②-2	生食	500ml	2時間
	ベプシド（100mg）	＿＿＿mg	
	※フィルター禁		
	※0.4mg/ml以下の濃度になるように希釈		
②-3	生食	500ml	3時間
	エンドキサン（100,500mg	＿＿＿mg	
②-4	生食	50ml	10分

【Day2、3】

①の側管から

①	生食	500ml	20ml/hで持続投与
②-1	生食	100ml	30分
	デキサート（6.6mg）	3V	
②-2	生食	500ml	2時間
	ベプシド（100mg）	＿＿＿mg	
	※フィルター禁		
	※0.4mg/ml以下の濃度になるように希釈		
②-3	生食	500ml	3時間
	キロサイドN（400mg・1g）	＿＿＿g	
②-4	生食	50ml	10分

2025.3.5作成

No.1054 アザシチジン+ベネトクラクス

≪対象≫

急性骨髄性白血病

1サイクル：4週

1日1回7日間投与後、21日間休薬

原則【A】で投与（出血傾向等により皮下投与が困難な場合は【B】を使用）

		ナゼアOD錠0.1mg	1T	ビダーザ投与開始1時間前に内服	
【A】皮下注	①	ビダーザ注射用100mg	＿＿＿＿mg	1バイアルあたり注射用水4mLで懸濁後、必要量を採取	【75mg/㎡】皮下注
		注射用水	＿＿＿＿mL		
		※投与直前に注射用シリンジを、両掌で挟み激しく転がし均一に懸濁してから投与すること。			
		※投与量に応じて、複数箇所に分けて投与すること。			
【B】点滴静注	①	ナゼア注射液0.3mg	1A		30分
		生理食塩水	50mL		
	②	ビダーザ注射用100mg	＿＿＿＿mg	1バイアルあたり注射用水10mLで溶解後、必要量を採取	【75mg/㎡】10分
		注射用水	＿＿＿＿mL		
		生理食塩水	50 mL		
	③	生理食塩水	100 mL		10分

※調整から1時間以内に投与を終了すること。なお、皮下投与では、懸濁液を2～8℃で8時間まで保存可能。冷蔵条件から取り出した懸濁液は30分以内に投与すること。

【内服】

ベネクレクスタ錠100mg　1日1回、食後経口投与

用量漸増期：1日目に100mg、2日目に200mg、3日目に400mg

維持投与期：4日目以降は400mg （患者の状態により適宜減量）

2025/5/22作成

No1055 IVE/MTX療法

≪対象≫再発難治性T細胞性リンパ腫

1サイクル：3週
【A】と【B】を交互に各3サイクル実施

【A】（Day1～3）

①	生食	50ml	30分	day1～3
	ナゼア(0.3mg)	1A		
②	生食	50ml	30分	day1のみ
	エピルビシン（10,50mg）	＿＿＿mg	***【50mg/㎡】***	
	※総投与量900mg／㎡以下	**《輸液ポンプ使用不可（CVポートの場合は使用可）》**		
③	生食	500ml	3時間	day1～3
	注射用イホマイド（1g）	＿＿＿mg	***【3g/㎡】***	
	※ウロミテキサン併用			
④	生食	1000ml	24時間	day1～3
	ベプシド注（100mg）		***【200mg/㎡】***	
	※フィルター禁止			
⑤	生食	100ml	10分	day3のみ

【B】（Day1）

①	生食	50ml	30分	
	ナゼア(0.3mg)	1A		
②	5%ブドウ糖	500ml	2時間	
	メソトレキセート(200,1000mg)	＿＿＿mg	***【1500mg/㎡】***	
	※1 ロイコボリン併用			
③	生食	100ml	10分	

※1	生食	50ml	15分	
	ロイコボリン(3mg)	5A		

MTX開始後3h後から3h毎に9回投与、その後6h毎に8回投与
（開始時間、投与間隔は随時変更あり得る）

2025/5/27作成
2026/7/10改訂
2026/10/6改訂

No.1056　キイトルーダ単独

≪対象≫再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫

1ｻｲｸﾙ：3週

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査（TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等）が必須

【A】

①	生食	100ml	30分
	キイトルーダ（100mg）	200　mg/body	
	※フィルター使用		
②	生食	100ml	10分

※　投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回キイトルーダ投与のとき抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェン、ステロイドの前投薬を考慮する

2025/7/7作成

No.1057 EPI-COP療法

≪対象≫

悪性リンパ腫

原則、1サイクル：3週　6～8サイクル実施

【A】をDay1に、【B】をDay2～5に投与

【A】

①	生食 ナゼア（0.3mg）	50ml 1A	30分	
②	生食フラッシュ			
③	生食 エピルビシン(10mg・50mg)	50ml ＿＿＿mg	30分	***【60mg/㎡】***
	※総投与量900mg/㎡以下 《輸液ポンプ使用不可（CVポートの場合は使用可）》			
④	生食フラッシュ			
⑤	生食 プレドニン(50mg)	50ml 2A	30分	
⑥	生食 オンコビン(1mg)	50ml ＿＿＿mg	30分	***【1.4mg/㎡】***
	※フィルター禁止 《輸液ポンプ使用不可》			
⑦	ソルデム3A エンドキサン(100mg・500mg	500ml ＿＿＿mg	120分	***【750mg/㎡】***
⑧	生食100ml		10分	

【B】

① プレドニン5mg　20錠分2で内服（4日間）

＊内服困難時は点滴でも可（プレドニゾロンとして100mg/日）

2026/5/16作成

2026/7/10改訂

2026/10/6改訂